

平成15年7月

「セブン-イレブン・ジャパン環境報告書2003」発行のお知らせ

株式会社セブン-イレブン・ジャパンは『“環境配慮”そして“社会との共生”へ』のテーマのもと、「セブン-イレブン・ジャパン環境報告書2003」を発行いたしましたのでお知らせいたします。

セブン-イレブン・ジャパンは2000年からフランチャイズ方式によるコンビニエンスストア事業に関わる、チェーン全体の環境保全活動について環境報告書を作成し、今年で4回目の発行となります。

1974年の第1号店開店以来、配送車輛の削減や食品添加物の使用削減等、「製造－配送－販売－消費」に関わるトータルな環境問題に対して加盟店やお取引先とともに取り組んでまいりました。

環境問題に対する企業姿勢が大きく取り沙汰されている中、セブン-イレブン・ジャパン本部内においても、1991年に社内での横断的な組織として「環境対策プロジェクト」を設置し、また、1994年にはイトーヨーカドーグループ社是に基づいた、「セブン-イレブン環境指針」を定め、環境対策を推進しております。

セブン-イレブン・ジャパンでは、これからも、省エネ、省資源、リサイクル等、循環型社会を目指した取り組みを積極的かつ継続的に行い、地域社会の一員として環境経営に取り組んでまいります。

【セブン-イレブン・ジャパン環境報告書2003 概要】

- (1) セブン-イレブン・ジャパンの環境活動について
- (2) 商品・サービスについての考え方

材料の調達から製造、配送、販売にいたる過程における環境対策についてご紹介

- 商品における取り組み
 - ・オリジナルデイリー商品の製造・品質管理
 - ・食品添加物の使用削減と環境配慮商品
- 物流における取り組み
 - ・共同配送による物流管理体制
 - ・配送車輛や物流器材の環境対策
- 商品の表示、容器・包装における取り組み
- 店舗における取り組み
 - ・省エネ、環境対策
 - ・店舗建設、建物・設備における取り組み
- 廃棄物処理・リサイクルにおける取り組み
 - ・エコ物流における廃棄物処理体制
 - ・店舗、専用工場におけるリサイクルへの取り組み

(3) 地域社会の一員であるセブン-イレブンの取り組み

「地域社会との共生」を大切に考えるセブン-イレブンとして、安心、安全なまちづくりへ取り組みや、セブン-イレブン・ジャパンの社会貢献活動をご紹介します

(4) フランチャイズチェーン本部としての取り組み

「加盟店」と「本部」との関わりや情報の共有についてご紹介

以上